

資 料 編

目 次		ページ
資料 1	業務実績年度比較表	78
資料 2	業務関係年度比較表	80
資料 3	損益計算書年度比較表	82
資料 4	資本的収支年度比較表	84
資料 5	貸借対照表年度比較表	86
資料 6	経営分析比率年度比較表	92
参 考	広島市下水道事業中期経営プラン (令和2年度～令和5年度) (抜粋)	96

区 分	令和2年度	令和元年度	平成30年度
行政区域内人口 (A)	119万4,972人 (119万2,589人)	119万6,725人 (119万4,330人)	119万6,950人 (119万4,524人)
処理区域内人口 (B)	115万8,672人 (115万6,289人)	115万8,474人 (115万6,079人)	115万6,925人 (115万4,499人)
人口普及率 (B/A × 100)	97.0% (97.0%)	96.8% (96.8%)	96.7% (96.6%)
処理区域内世帯数 (C)	55万7,974世帯	55万2,726世帯	54万5,344世帯
処理区域内 水洗化世帯数 (D)	54万7,238世帯	54万1,159世帯	53万2,446世帯
水洗化率 (D/C × 100)	98.1%	97.9%	97.6%
処理区域面積	1万4,540ha (1万4,503ha)	1万4,527ha (1万4,490ha)	1万4,480ha (1万4,443ha)
管きよ総延長	604万9,397m	603万5,434m	601万1,567m
1日処理能力	63万6,432m ³	65万1,732m ³	66万4,932m ³
年間処理水量	1億6,146万 106m ³	1億5,514万8,234m ³	1億5,930万1,962m ³
1日平均処理水量	44万2,356m ³	42万3,902m ³	43万6,443m ³
有収水量	1億1,919万 738m ³	1億1,928万2,362m ³	1億1,955万2,277m ³
一般家庭汚水 (E)	9,442万5,839m ³	9,066万8,135m ³	9,041万9,837m ³
営業汚水	2,391万6,532m ³	2,716万1,701m ³	2,771万4,649m ³
公衆浴場汚水	47万7,187m ³	61万5,016m ³	56万3,846m ³
プール及び土木 工事等による汚水	37万1,180m ³	83万7,510m ³	85万3,945m ³
一般家庭1世帯 当たり汚水量 (E/D)	173m ³	168m ³	170m ³

(注) 1 数値は、府中町大須地区分を加えたものである。

2 農業集落排水の処理区域内人口は整備計画区域内における整備済みの人口をもって、市営浄化槽の

3 農業集落排水の処理区域内世帯数は整備計画区域内における整備済みの世帯数をもって、市営浄化

4 処理区域面積は、公共下水道及び特定環境保全公共下水道に係る数値である。

なお、農業集落排水及び市営浄化槽は、処理区域の概念がないため、算出していない。

5 行政区域内人口から1日処理能力までの項目は、年度末の数値である。

6 () 内は、本市に係る数値である。

度 比 較 表

平成29年度	平成28年度	指 数				
		令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
119万5,936人 (119万3,556人)	119万5,450人 (119万3,051人)	100.0 (100.0)	100.1 (100.1)	100.1 (100.1)	100.0 (100.0)	100 (100)
115万4,240人 (115万1,860人)	114万7,043人 (114万4,644人)	101.0 (101.0)	101.0 (101.0)	100.9 (100.9)	100.6 (100.6)	100 (100)
96.5% (96.5%)	96.0% (95.9%)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
53万8,578世帯	52万9,856世帯	105.3	104.3	102.9	101.6	100
52万4,470世帯	51万4,745世帯	106.3	105.1	103.4	101.9	100
97.4%	97.1%	—	—	—	—	—
1万4,458ha (1万4,421ha)	1万4,282ha (1万4,245ha)	101.8 (101.8)	101.7 (101.7)	101.4 (101.4)	101.2 (101.2)	100 (100)
599万8,853m	597万7,950m	101.2	101.0	100.6	100.3	100
66万4,932m ³	66万4,932m ³	95.7	98.0	100.0	100.0	100
1億5,900万3,736m ³	1億6,659万1,734m ³	96.9	93.1	95.6	95.4	100
43万5,627m ³	45万6,416m ³	96.9	92.9	95.6	95.4	100
1億1,977万8,824m ³	1億1,927万3,432m ³	99.9	100.0	100.2	100.4	100
9,045万 606m ³	8,979万1,038m ³	105.2	101.0	100.7	100.7	100
2,786万4,572m ³	2,799万6,048m ³	85.4	97.0	99.0	99.5	100
60万9,600m ³	57万8,549m ³	82.5	106.3	97.5	105.4	100
85万4,046m ³	90万7,797m ³	40.9	92.3	94.1	94.1	100
172m ³	174m ³	99.4	96.6	97.7	98.9	100

処理区域内人口は処理を行っている人口をもってそれぞれ算出している。
槽の処理区域内世帯数は処理を行っている世帯数をもってそれぞれ算出している。

区 分	令和2年度	令和元年度	平成30年度
施 設 利 用 率	69.5%	65.0%	65.6%
営業費用に対する人件費の割合	7.0%	7.0%	6.9%
職員 1 人 当 た り の 有 収 水 量	40万2,671m ³	41万1,318m ³	39万9,840m ³
使 用 料 等 単 価	203.79円/m ³	212.35円/m ³	213.65円/m ³
処 理 原 価	194.33円/m ³	202.01円/m ³	203.89円/m ³
維 持 管 理 費 分	51.37円/m ³	54.55円/m ³	55.06円/m ³
資 本 費 分	142.96円/m ³	147.46円/m ³	148.83円/m ³

- (注) 1 人件費は、損益勘定所属職員に係る給料、手当等（児童手当を除く。）、法定福利費、災害
 2 職員数は、年度末の損益勘定所属職員に会計年度任用職員（令和元年度までは嘱託職員）を
 3 下水道使用料等には、汚水処理費用に充当される負担金等を含む。
 4 汚水処理に係る経費は、費用のうち汚水処理に係る経費として算定した額である。
 5 使用料等単価及び処理原価については、小数第3位を四捨五入している。

度 比 較 表

平成29年度	平成28年度	公 式	算 式 (令和2年度)
65.5%	68.6%	$\frac{1 \text{ 日 平 均 処 理 水 量}}{1 \text{ 日 処 理 能 力}} \times 100$	$\frac{44 \text{ 万 } 2,356 \text{ m}^3}{63 \text{ 万 } 6,432 \text{ m}^3} \times 100$
7.1%	7.3%	$\frac{\text{人 件 費 用}}{\text{人 員 数}} \times 100$	$\frac{24 \text{ 億 } 8,712 \text{ 万 } 404 \text{ 円}}{357 \text{ 億 } 5,585 \text{ 万 } 142 \text{ 円}} \times 100$
40万1,942m ³	39万7,578m ³	$\frac{\text{有 収 水 量}}{\text{職 員 数}}$	$\frac{1 \text{ 億 } 1,919 \text{ 万 } 738 \text{ m}^3}{296 \text{ 人}}$
211.94円/m ³	210.54円/m ³	$\frac{\text{下 水 道 使 用 料 等}}{\text{有 収 水 量}}$	$\frac{242 \text{ 億 } 8,964 \text{ 万 } 8,683 \text{ 円}}{1 \text{ 億 } 1,919 \text{ 万 } 738 \text{ m}^3}$
198.80円/m ³	202.64円/m ³	$\frac{\text{汚 水 処 理 に 係 る 経 費}}{\text{有 収 水 量}}$	$\frac{231 \text{ 億 } 6,204 \text{ 万 } 4,097 \text{ 円}}{1 \text{ 億 } 1,919 \text{ 万 } 738 \text{ m}^3}$
51.73円/m ³	52.76円/m ³	$\frac{\text{処 理 場 費 等 の 維 持 管 理 費}}{\text{有 収 水 量}}$	$\frac{61 \text{ 億 } 2,310 \text{ 万 } 7,362 \text{ 円}}{1 \text{ 億 } 1,919 \text{ 万 } 738 \text{ m}^3}$
147.07円/m ³	149.87円/m ³	$\frac{\text{減 価 償 却 費 等 の 資 本 費}}{\text{有 収 水 量}}$	$\frac{170 \text{ 億 } 3,893 \text{ 万 } 6,735 \text{ 円}}{1 \text{ 億 } 1,919 \text{ 万 } 738 \text{ m}^3}$

補償費，賞与引当金繰入額及び会計年度任用職員（令和元年度までは嘱託職員）に係る報酬である。
加えた数値である。

損 益 計 算 書

科 目		令和2年度			令和元年度			平成30年度			
		億 万 円			億 万 円			億 万 円			
収	1 営 業 収 益	331	4211	7352	340	6972	3027	346	9399	1920	
	(1) 下 水 道 使 用 料	189	6425	1289	198	1132	1049	200	3403	9463	
	(2) 一 般 会 計 負 担 金	140	1787	2562	140	7008	5361	144	7636	9831	
	(3) そ の 他 営 業 収 益	1	5999	3501	1	8831	6617	1	8358	2626	
	2 営 業 外 収 益	96	8975	0275	97	9063	6236	99	5030	1658	
	(1) 受 取 利 息		16	2051		44	2274		33	3266	
	(2) 国 庫 補 助 金			—		362	7118		8256	3684	
	(3) 負 担 金		8605	7260		9301	3540	1	1006	0066	
	(4) 一 般 会 計 補 助 金		7100	0911	1	4145	0266	2	1186	7318	
	(5) 長 期 前 受 金 戻 入	95	0387	3595	94	9609	8511	94	7594	2562	
	(6) 雑 収 益		2865	6458		5600	4527		6953	4762	
	益	3 特 別 利 益		1624	7387	1	2621	7870		2580	2725
	(1) 固 定 資 産 売 却 益		1176	7688			—			—	
(2) 過 年 度 損 益 修 正 益		237	4864		707	5341		1414	1107		
(3) 長 期 前 受 金 戻 入 益			—	1	1702	3043			—		
(4) そ の 他 特 別 利 益		210	4835		211	9486		1166	1618		
	合 計	428	4811	5014	439	8657	7133	446	7009	6303	
費	1 営 業 費 用	357	5585	0142	358	8245	9133	360	2025	3371	
	(1) 管 き よ 費	4	8588	0699	5	9548	0548	6	5557	7387	
	(2) 水 質 指 導 費		5271	1857		5683	7484		6155	8513	
	(3) ポ ン プ 場 費	20	3276	0727	19	6900	0007	20	0094	5418	
	(4) 処 理 場 費	47	1917	7084	48	3097	4181	49	0229	2623	
	(5) 普 及 促 進 費		8120	1348		7584	8724		8184	5033	
	(6) 水 洗 化 貸 付 事 業 費		1062	0421		1013	7761		1187	0165	
	(7) 業 務 費	9	8576	6772	9	8287	1141	9	8689	3129	
	(8) 総 係 費	4	8109	8224	5	1751	7957	5	2849	0066	
	(9) 特 環 公 共 下 水 道 費		9397	0227		7505	6789		7730	0107	
	(10) 農 業 集 落 排 水 費	2	3155	4928	2	0512	0091	2	1541	2331	
	(11) 浄 化 槽 費		5824	7188		5100	3056		4833	1005	
	(12) 減 価 償 却 費	262	8030	9148	261	7721	1378	258	5278	4884	
	(13) 資 産 減 耗 費	2	4255	1519	3	3540	0016	5	9695	2710	
	用	2 営 業 外 費 用	58	8773	0576	65	5441	8757	72	6378	7394
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	57	1791	6677	64	1413	7024	71	2480	5216		
(2) 雑 支 出	1	6981	3899	1	4028	1733	1	3898	2178		
3 特 別 損 失		592	8799	1	7576	1901		715	3421		
(1) 過 年 度 損 益 修 正 損 失		592	8799		696	4151		458	5800		
(2) 減 損 損 失			—	1	6567	1127			—		
(3) そ の 他 特 別 損 失			—		312	6623		256	7621		
	合 計	416	4950	9517	426	1263	9791	432	9119	4186	
当 年 度 純 利 益 (△ 純 損 失)		11	9860	5497	13	7393	7342	13	7890	2117	

年 度 比 較 表

平成29年度			平成28年度			指 数				
						令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
億	万	円	億	万	円					
352	7026	7103	354	3377	7459	93.5	96.2	97.9	99.5	100
201	0658	3697	200	8871	1825	94.4	98.6	99.7	100.1	100
151	6246	4028	153	4366	9986	91.4	91.7	94.3	98.8	100
	121	9378		139	5648	11,463.7	13,493.1	13,153.9	87.4	100
97	6989	8898	98	0930	0929	98.8	99.8	101.4	99.6	100
	34	0325		48	8158	33.2	90.6	68.3	69.7	100
		—			—	—	—	—	—	—
1	2361	2756	1	5417	5072	55.8	60.3	71.4	80.2	100
2	7025	1591	4	1650	7329	17.0	34.0	50.9	64.9	100
93	1656	3756	92	0793	0134	103.2	103.1	102.9	101.2	100
	5913	0470		3020	0236	94.9	185.4	230.2	195.8	100
2	5523	8972	1	2533	8652	13.0	100.7	20.6	203.6	100
		—			—	—	—	—	—	—
	576	3586		430	7393	55.1	164.3	328.3	133.8	100
1	0000	8101	1	0759	2046	—	108.8	—	93.0	100
1	4946	7285		1343	9213	15.7	15.8	86.8	1,112.2	100
452	9540	4973	453	6841	7040	94.4	97.0	98.5	99.8	100
352	9291	7126	352	1954	1742	101.5	101.9	102.3	100.2	100
4	8644	4390	4	8291	5246	100.6	123.3	135.8	100.7	100
	6016	7137		6451	0427	81.7	88.1	95.4	93.3	100
19	6603	0336	20	4449	1264	99.4	96.3	97.9	96.2	100
48	4505	5377	49	8533	2486	94.7	96.9	98.3	97.2	100
	7959	6658		9355	0612	86.8	81.1	87.5	85.1	100
	1252	4873		1495	4746	71.0	67.8	79.4	83.8	100
10	1890	2844	10	0570	3849	98.0	97.7	98.1	101.3	100
4	7878	3484	5	1889	0112	92.7	99.7	101.9	92.3	100
	7457	4890		6540	0732	143.7	114.8	118.2	114.0	100
1	7927	4916	1	7768	3377	130.3	115.4	121.2	100.9	100
	4287	1804		3876	1842	150.3	131.6	124.7	110.6	100
256	2672	3024	253	2591	6654	103.8	103.4	102.1	101.2	100
4	2196	7393	4	0143	0395	60.4	83.6	148.7	105.1	100
80	0600	1440	86	5252	9097	68.0	75.8	83.9	92.5	100
78	6345	8461	85	1112	1507	67.2	75.4	83.7	92.4	100
1	4254	2979	1	4140	7590	120.1	99.2	98.3	100.8	100
1	5311	3524	1	3754	7194	4.3	127.8	5.2	111.3	100
	1454	1429		1083	7020	54.7	64.3	42.3	134.2	100
1	3827	3467	1	2671	0174	—	130.7	—	109.1	100
	29	8628			—	—	—	—	—	—
434	5203	2090	440	0961	8033	94.6	96.8	98.4	98.7	100
18	4337	2883	13	5879	9007	88.2	101.1	101.5	135.7	100

資 本 的 収 支

科 目		令和2年度	令和元年度	平成30年度
		億 万 円	億 万 円	億 万 円
収 入	資 本 的 収 入			
	(1) 企 業 債	316 7550 0000	279 5380 0000	254 4420 0000
	(2) 一 般 会 計 出 資 金	47 6166 6235	47 9244 1553	62 1987 9160
	(3) 国 庫 補 助 金	65 1954 4920	50 5774 6468	38 2393 5500
	(4) 工 事 受 託 金	4584 1666	5544 1445	5579 1106
	(5) 負 担 金	4 6657 2335	4 7825 4307	6 2950 8446
	(6) 水 洗 化 貸 付 事 業 収 入	1714 0000	2694 3000	3589 1000
	(7) 固 定 資 産 売 却 代 金	1521 4048	1904 1852	475 5791
	合 計 (A)	435 0147 9204	383 8366 8625	362 1396 1003
支 出	資 本 的 支 出			
	(1) 建 設 改 良 費	190 6707 8431	153 7815 9307	131 5434 2183
	(2) 償 還 金	438 5727 3514	427 2482 3220	416 5536 7183
	(3) 水 洗 化 貸 付 事 業 費	1342 1000	1764 4000	2032 6000
	合 計 (B)	629 3777 2945	581 2062 6527	548 3003 5366
収 支 差 引 額 (C=A-B)		△ 194 3629 3741	△ 197 3695 7902	△ 186 1607 4363
そ の 他 不 足 額	翌年度繰越財源充当額 (D)	4 7207 6807	5 2522 6520	6 5065 4231
収 支 不 足 額 (C-D)		△ 199 0837 0548	△ 202 6218 4422	△ 192 6672 8594
補 填 財 源 等	(1) 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	9 8525 4839	7 0999 6341	5 9084 5102
	(2) 当年度分損益勘定留保資金	170 1898 7072	170 5826 0967	169 7291 5032
	(3) 繰越工事資金	5 2522 6520	6 5055 4231	3 4416 9453
	(4) 減債積立金	13 7890 2117	18 4337 2883	13 5879 9007
		合 計	199 0837 0548	202 6218 4422

(注) 金額は、消費税及び地方消費税相当分を含んだものである。

年 度 比 較 表

平成29年度			平成28年度			指 数				
						令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
億	万	円	億	万	円					
260	3030	0000	302	4360	0000	104.7	92.4	84.1	86.1	100
68	3414	1614	68	6427	7303	69.4	69.8	90.6	99.6	100
41	2220	5000	57	4471	3000	113.5	88.0	66.6	71.8	100
	6180	4087		8675	0363	52.8	63.9	64.3	71.2	100
4	9176	9444	4	6440	5532	100.5	103.0	135.6	105.9	100
	4624	7000		5758	7000	29.8	46.8	62.3	80.3	100
	448	2867		509	2252	298.8	373.9	93.4	88.0	100
375	9095	0012	434	6642	5450	100.1	88.3	83.3	86.5	100
131	6750	0828	173	6648	4045	109.8	88.6	75.7	75.8	100
425	6366	2159	435	5228	3786	100.7	98.1	95.6	97.7	100
	2290	3000		5028	6000	26.7	35.1	40.4	45.5	100
557	5406	5987	609	6905	3831	103.2	95.3	89.9	91.4	100
△ 181	6311	5975	△ 175	0262	8381	111.0	112.8	106.4	103.8	100
3	4416	9453	2	8012	0737	168.5	187.5	232.3	122.9	100
△ 185	0728	5428	△ 177	8274	9118	112.0	113.9	108.3	104.1	100
5	7420	8702	7	3231	6479	134.5	97.0	80.7	78.4	100
167	6024	7027	165	2473	5043	103.0	103.2	102.7	101.4	100
2	8012	0737	1	3053	3000	402.4	498.4	263.7	214.6	100
8	9270	8962	3	9516	4596	348.9	466.5	343.9	225.9	100
185	0728	5428	177	8274	9118	112.0	113.9	108.3	104.1	100

貸借対照表

科 目		令和2年度			令和元年度			平成27年度					
		(A)			(B)								
		兆	億	万 円	兆	億	万 円	兆	億	万 円			
資 産	1 固定資産	7861	2754	7944	7948	9015	4464	8414	1668	8559			
	(1) 有形固定資産	7805	9966	9126	7889	3704	4505	8339	6671	7585			
	ア 土地	522	6824	8227	522	4915	3637	509	3169	8360			
	イ 建物	398	7889	3721	396	9436	9732	376	7744	3573			
	減価償却累計額	△	266	1513	0050	△	256	3078	3481	△	218	0643	4548
	年度末償却未済高		132	6376	3671		140	6358	6251		158	7100	9025
	ウ 構築物	1	1138	0650	1508	1	1080	5809	5008	1	0568	0702	0668
	減価償却累計額	△	4717	9830	7174	△	4519	0680	1176	△	3744	3933	8969
	年度末償却未済高		6420	0819	4334		6561	5129	3832		6823	6768	1699
	エ 機械及び装置		1624	1421	1120		1582	5329	3660		1499	5400	0729
	減価償却累計額	△	1031	7150	1977	△	998	0856	5802	△	870	8464	5438
	年度末償却未済高		592	4270	9143		584	4472	7858		628	6935	5291
	オ 車両運搬具			8051	4083			7875	0851			6820	6504
	減価償却累計額		△	5724	0480		△	5419	5183		△	5409	2802
	年度末償却未済高			2327	3603			2455	5668			1411	3702
	カ 工具・器具及び備品		1	4424	1647		1	4336	4228		1	9506	7599
	減価償却累計額	△	1	1029	6251	△	1	0555	6640	△	1	6221	3964
	年度末償却未済高			3394	5396			3780	7588			3285	3635
	キ 建設仮勘定		137	5953	4752		79	6591	9671		218	8000	5873
	(2) 無形固定資産		53	7881	5818		57	8944	4959		72	1138	2974
	ア 地上権			70	2839			13	8770			219	6807
	イ 施設利用権		53	6054	2234		57	7152	5072		71	4560	4164
	ウ 電話加入権			1651	0003			1651	0003			1651	0003
	エ ソフトウェア				1				1			4707	2000
	オ 著作権			106	0741			127	1113				—
	(3) 投資その他の資産		1	4906	3000		1	6366	5000		2	3858	8000
	ア 水洗便所改造 資金貸付金			1086	1000			2285	4000			6349	7000
年度末残高			1086	1000			2285	4000			6349	7000	
イ し尿浄化槽廃止 資金貸付金			602	7000			863	6000			4291	6000	
年度末残高			602	7000			863	6000			4291	6000	
ウ 出資金		1	3217	5000		1	3217	5000		1	3217	5000	
エ 破産更生債権等 貸倒引当金				85	9199			123	2242			139	0511
年度末残高		△	85	9199		△	123	2242		△	139	0511	
				0				0				0	

年 度 比 較 表

平成22年度	(A) - (B)	指 数			
		令和2年度	令和元年度	平成27年度	平成22年度
兆 億 万 円	億 万 円				
1 0323 7267 5928	△ 87 6260 6520	76.1	77.0	81.5	100
1 0216 0580 9952	△ 83 3737 5379	76.4	77.2	81.6	100
513 9619 8159	1909 4590	101.7	101.7	99.1	100
340 8308 5774	1 8452 3989	117.0	116.5	110.5	100
△ 67 5279 5126	△ 9 8434 6569	394.1	379.6	322.9	100
273 3029 0648	△ 7 9982 2580	48.5	51.5	58.1	100
1 0002 2712 1256	57 4840 6500	111.4	110.8	105.7	100
△ 1888 7306 8678	△ 198 9150 5998	249.8	239.3	198.2	100
8113 5405 2578	△ 141 4309 9498	79.1	80.9	84.1	100
1279 5389 7503	41 6091 7460	126.9	123.7	117.2	100
△ 327 1027 5523	△ 33 6293 6175	315.4	305.1	266.2	100
952 4362 1980	7 9798 1285	62.2	61.4	66.0	100
6953 3489	176 3232	115.8	113.3	98.1	100
△ 4649 8417	△ 304 5297	123.1	116.6	116.3	100
2303 5072	△ 128 2065	101.0	106.6	61.3	100
2 4966 5581	87 7419	57.8	57.4	78.1	100
△ 2 1190 8210	△ 473 9611	52.0	49.8	76.5	100
3775 7371	△ 386 2192	89.9	100.1	87.0	100
362 2085 4144	57 9361 5081	38.0	22.0	60.4	100
103 9787 8976	△ 4 1062 9141	51.7	55.7	69.4	100
2767 9333	56 4069	2.5	0.5	7.9	100
103 5368 9640	△ 4 1098 2838	51.8	55.7	69.0	100
1651 0003	0	100.0	100.0	100.0	100
—	0	—	—	—	—
—	△ 21 0372	—	—	—	—
3 6898 7000	△ 1460 2000	40.4	44.4	64.7	100
1 2598 9000	△ 1199 3000	8.6	18.1	50.4	100
1 2598 9000	△ 1199 3000	8.6	18.1	50.4	100
1 1082 3000	△ 260 9000	5.4	7.8	38.7	100
1 1082 3000	△ 260 9000	5.4	7.8	38.7	100
1 3217 5000	0	100.0	100.0	100.0	100
—	△ 37 3043	—	—	—	—
—	37 3043	—	—	—	—
—	0	—	—	—	—

科 目		令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	平成27年度
資 産	2 流 動 資 産	億 万 円 139 0148 8507	億 万 円 127 7465 2787	億 万 円 130 2365 2634
	(1) 現 金 預 金	92 1726 8595	80 6806 4247	98 8160 0753
	(2) 未 収 金	24 4564 4467	24 4245 9128	25 3455 8778
	貸 倒 引 当 金	△ 1 2039 8759	△ 1 3275 1012	△ 2 1648 0488
	年 度 末 残 高	23 2524 5708	23 0970 8116	23 1807 8290
	(3) 有 価 証 券	600 0000	600 0000	600 0000
	(4) 前 払 金	23 2655 1423	21 6144 5424	8 1797 3591
(5) そ の 他 流 動 資 産	2642 2781	2 2943 5000	—	
資 産 合 計	8000 2903 6451	8076 6480 7251	8544 4034 1193	

科 目		令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	平成27年度
負 債	3 固 定 負 債	億 万 円 3506 8981 9153	億 万 円 3640 5764 1517	億 万 円 4249 8310 0593
	(1) 企 業 債	3506 7987 8153	3640 3681 7517	4249 4286 2593
	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3505 0403 8153	3638 3899 7517	4245 3600 5593
	イ 資本費平準化債	—	—	—
	ウ 償還積立金	—	—	4 0685 7000
	エ その他の企業債	1 7584 0000	1 9782 0000	—
	(2) 長 期 借 入 金	994 1000	2082 4000	4023 8000
	ア 水洗便所改造資金 貸付借入金	731 1000	1670 2000	3540 9000
	イ し尿浄化槽廃止 資金貸付借入金	263 0000	412 2000	482 9000
	4 流 動 負 債	555 3287 4225	529 9628 4322	550 1657 2862
(1) 企 業 債	448 4542 3364	450 4244 1514	460 0630 5786	
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	448 2344 3364	436 4827 7514	437 7690 5786	
イ 償還積立金	—	13 7218 4000	22 2940 0000	
ウ その他の企業債	2198 0000	2198 0000	—	
(2) 未 払 金	99 7308 4469	69 2894 5143	86 9639 5726	
(3) 前 受 金	448 9080	491 1031	80 6600	
(4) 引 当 金	1 8596 7000	1 7996 6000	1 5354 1000	
ア 賞与引当金	1 8596 7000	1 7996 6000	1 5354 1000	
(5) そ の 他 流 動 負 債	5 2391 0312	8 4002 0634	1 5952 3750	
5 繰 延 収 益	2427 8209 5842	2458 9048 7931	2629 8506 6946	
(1) 長 期 前 受 金	2427 8209 5842	2458 9048 7931	2629 8506 6946	
ア 受贈財産評価額	807 3335 4338	807 3925 0979	787 4443 3819	
収益化累計額	△ 419 3108 8747	△ 407 9956 4433	△ 355 4985 1684	
年 度 末 残 高	388 0226 5591	399 3968 6546	431 9458 2135	

平成22年度	(A) - (B)	指 数			
		令和2年度	令和元年度	平成27年度	平成22年度
兆 億 万 円	億 万 円				
113 0714 1655	11 2683 5720	122.9	113.0	115.2	100
74 4522 5369	11 4920 4348	123.8	108.4	132.7	100
26 2595 6187	318 5339	93.1	93.0	96.5	100
—	1235 2253	—	—	—	—
26 2595 6187	1553 7592	88.5	88.0	88.3	100
615 0000	0	97.6	97.6	97.6	100
12 2981 0099	1 6510 5999	189.2	175.8	66.5	100
—	△ 2 0301 2219	—	—	—	—
1 0436 7981 7583	△ 76 3577 0800	76.7	77.4	81.9	100

平成22年度	(A) - (B)	指 数			
		令和2年度	令和元年度	平成27年度	平成22年度
億 万 円	億 万 円				
661 2242 2000	△ 133 6782 2364	530.4	550.6	642.7	100
660 9470 4000	△ 133 5693 9364	530.6	550.8	642.9	100
—	△ 133 3495 9364	—	—	—	—
660 9470 4000	—	—	—	—	100
—	—	—	—	—	—
—	△ 2198 0000	—	—	—	—
2771 8000	△ 1088 3000	35.9	75.1	145.2	100
2231 9000	△ 939 1000	32.8	74.8	158.6	100
539 9000	△ 149 2000	48.7	76.3	89.4	100
111 1448 5727	25 3658 9903	499.6	476.8	495.0	100
—	△ 1 9701 8150	—	—	—	—
—	11 7516 5850	—	—	—	—
—	△ 13 7218 4000	—	—	—	—
—	0	—	—	—	—
95 3025 6509	30 4413 9326	104.6	72.7	91.3	100
—	△ 42 1951	—	—	—	—
—	600 1000	—	—	—	—
—	600 1000	—	—	—	—
15 8422 9218	△ 3 1611 0322	33.1	53.0	10.1	100
—	△ 31 0839 2089	—	—	—	—
—	△ 31 0839 2089	—	—	—	—
—	△ 589 6641	—	—	—	—
—	△ 11 3152 4314	—	—	—	—
—	△ 11 3742 0955	—	—	—	—

科 目		令和2年度 (A)			令和元年度 (B)			平成27年度		
		億 万 円			億 万 円			億 万 円		
負 債	イ 国庫補助金	3195	0845	2648	3142	9550	6867	3006	4741	8976
	収益化累計額	△ 1525	3954	8206	△ 1465	0275	7685	△ 1235	2092	9543
	年度末残高	1669	6890	4442	1677	9274	9182	1771	2648	9433
	ウ 県補助金	79	0706	6824	79	1361	8420	79	3137	0037
	収益化累計額	△ 27	3481	4282	△ 25	4757	9826	△ 17	4256	6413
	年度末残高	51	7225	2542	53	6603	8594	61	8880	3624
	エ 受益者負担金	102	4686	0351	102	5203	0355	102	8248	0981
	収益化累計額	△ 52	0906	1299	△ 50	2528	8291	△ 42	9785	7693
	年度末残高	50	3779	9052	52	2674	2064	59	8462	3288
	オ 受益者分担金	13	4194	2003	12	9833	5236	10	2424	0350
	収益化累計額	△ 2	5031	7443	△ 2	2192	7138	△ 1	2439	7983
	年度末残高	10	9162	4560	10	7640	8098	8	9984	2367
	カ 工事負担金	468	7926	1334	467	8614	9580	464	6856	8586
	収益化累計額	△ 213	0460	9160	△ 204	3656	7754	△ 170	3620	7725
年度末残高	255	7465	2174	263	4958	1826	294	3236	0861	
キ その他長期前受金	2	5031	6997	2	5034	2914	2	5104	6376	
収益化累計額	△ 1	1571	9516	△ 1	1106	1293	△	9268	1138	
年度末残高	1	3459	7481	1	3928	1621	1	5836	5238	
	負債合計	6490	0478	9220	6629	4441	3770	7429	8474	0401
資 本	6 資本金	1099	0291	5329	1032	9787	6211	749	5156	8528
	(1) 自己資本金	1099	0291	5329	1032	9787	6211	749	5156	8528
	(2) 借入資本金			—			—			—
	ア 企業債			—			—			—
本	7 剰余金	411	2133	1902	414	2251	7270	365	0403	2264
	(1) 資本剰余金	371	6988	6946	368	2630	4928	342	2726	3218
	ア 受贈財産評価額	92	4305	8155	92	4014	3315	81	5681	3918
	イ 国庫補助金	214	3296	6611	214	3296	6611	214	0647	3511
	ウ 県補助金	2	2310	0524	2	2310	0524	2	2310	0524
	エ 受益者負担金	2	0267	0890	2	0267	0890	2	0122	4585
	オ 受益者分担金		319	9766		319	9766		319	9766
	カ 工事負担金	57	8546	1632	54	6000	8502	40	5963	0011
	キ その他資本剰余金	2	7942	9368	2	6421	5320	1	7682	0903
	(2) 利益剰余金	39	5144	4956	45	9621	2342	22	7676	9046
ア 減債積立金	13	7393	7342	13	7890	2117	3	9516	4596	
イ 当年度未処分利益剰余金(△欠損金)	25	7750	7614	32	1731	0225	18	8160	4450	
	資本合計	1510	2424	7231	1447	2039	3481	1114	5560	0792
	負債・資本合計	8000	2903	6451	8076	6480	7251	8544	4034	1193

(注) 平成26年度から、改定後の会計基準が適用されている。

平成22年度				(A) - (B)	指 数			
兆	億	万	円		令和2年度	令和元年度	平成27年度	平成22年度
			—	52 1294 5781	—	—	—	—
			—	△ 60 3679 0521	—	—	—	—
			—	△ 8 2384 4740	—	—	—	—
			—	△ 655 1596	—	—	—	—
			—	△ 1 8723 4456	—	—	—	—
			—	△ 1 9378 6052	—	—	—	—
			—	△ 517 0004	—	—	—	—
			—	△ 1 8377 3008	—	—	—	—
			—	△ 1 8894 3012	—	—	—	—
			—	4360 6767	—	—	—	—
			—	△ 2839 0305	—	—	—	—
			—	1521 6462	—	—	—	—
			—	9311 1754	—	—	—	—
			—	△ 8 6804 1406	—	—	—	—
			—	△ 7 7492 9652	—	—	—	—
			—	△ 2 5917	—	—	—	—
			—	△ 465 8223	—	—	—	—
			—	△ 468 4140	—	—	—	—
772	3690	7727		△ 139 3962 4550	840.3	858.3	962.0	100
5688	7707	4154		66 0503 9118	19.3	18.2	13.2	100
1027	7861	1170		66 0503 9118	106.9	100.5	72.9	100
4660	9846	2984		—	—	—	—	100
4660	9846	2984		—	—	—	—	100
3975	6583	5702		△ 3 0118 5368	10.3	10.4	9.2	100
3975	6583	5702		3 4358 2018	9.3	9.3	8.6	100
846	6128	4481		291 4840	10.9	10.9	9.6	100
2713	9187	7157		0	7.9	7.9	7.9	100
81	5450	9537		0	2.7	2.7	2.7	100
103	8750	5163		0	2.0	2.0	1.9	100
6	5764	3829		0	0.5	0.5	0.5	100
220	4174	5257		3 2545 3130	26.2	24.8	18.4	100
2	7127	0278		1521 4048	103.0	97.4	65.2	100
		—		△ 6 4476 7386	—	—	—	—
		—		△ 496 4775	—	—	—	—
		—		△ 6 3980 2611	—	—	—	—
9664	4290	9856		63 0385 3750	15.6	15.0	11.5	100
1	0436	7981	7583	△ 76 3577 0800	76.7	77.4	81.9	100

経営分析比率

区 分	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	平成30年度	平成29年度
1 収益性に関する項目				
営業収支率 $\left(\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100\right)$	92.7%	94.9%	96.3%	99.9%
経常収支率 $\left(\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100\right)$	102.9%	103.4%	103.1%	104.0%
総収支率 $\left(\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100\right)$	102.9%	103.2%	103.2%	104.2%
自己資本率 $\left(\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100\right)$	49.2%	48.4%	47.1%	46.0%
総資本回転率 $\left(\frac{\text{営業収益}}{\text{総資本}} \times 100\right)$	0.085回	0.088回	0.090回	0.092回
固定資産回転率 $\left(\frac{\text{営業収益}}{\text{固定資産}} \times 100\right)$	0.041回	0.042回	0.042回	0.042回
未収金回転率 $\left(\frac{\text{営業収益}}{\text{未収金}} \times 100\right)$	0.042回	0.043回	0.043回	0.043回
総資本利益率 $\left(\frac{\text{当年度純利益}(\Delta\text{純損失})}{\text{総資本}} \times 100\right)$	13.560回	14.039回	14.205回	14.357回
営業利益対営業収益比率 $\left(\frac{\text{営業利益}(\Delta\text{営業損失})}{\text{営業収益}} \times 100\right)$	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%
営業利益対営業収益比率 $\left(\frac{\text{営業利益}(\Delta\text{営業損失})}{\text{営業収益}} \times 100\right)$	$\Delta 7.9\%$	$\Delta 5.3\%$	$\Delta 3.8\%$	$\Delta 0.1\%$
2 安全性に関する項目				
自己資本率 $\left(\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100\right)$	49.2%	48.4%	47.1%	46.0%
固定資産率 $\left(\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100\right)$	98.3%	98.4%	97.9%	98.2%
固定長期適合率 $\left(\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}} \times 100\right)$	105.6%	105.3%	104.9%	104.7%
固定比率 $\left(\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100\right)$	199.6%	203.5%	207.8%	213.3%
負債比率 $\left(\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100\right)$	164.8%	169.7%	176.6%	183.6%
固定負債率 $\left(\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100\right)$	43.8%	45.1%	46.3%	47.7%

年 度 比 較 表

平成28年度	(A)－(B)	備	考
100.6%	△ 2.2	営業活動に要する費用が、営業活動から生じる収益でどの程度賄われているかを示す指標である。この比率は高い方が良くとされている。	*算式に用いた用語は次のとおりである。 経常収益＝営業収益＋営業外収益
103.1%	△ 0.5	通常の事業活動に要する費用が、通常の事業活動から生じる収益でどの程度賄われているかを示す指標である。この比率は高い方が良くとされている。	経常費用＝営業費用＋営業外費用 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
103.1%	△ 0.3	事業活動に要する費用が、事業活動から生じる収益でどの程度賄われているかを示す指標である。企業が純利益をあげるためには総収益が総費用を上回る必要がある。	総資本＝資本＋負債
0.094回	△ 0.003回	自己資本の利用度を示すものである。比率が高いほど自己資本の利用度が高いことを表す。	
0.042回	△ 0.001回	総資本に対しどれだけの営業収益が得られたかを示すものである。比率が高いほど総資本が効率的に使われていることを表す。	*自己資本、総資本、固定資産及び未収金は、平均値（平均値＝（期首＋期末）×1/2）である。
0.042回	△ 0.001回	固定資産がどの程度営業活動に利用されたかを示すもので、固定資産投資の適否をみるために用いる。比率が高いほど固定資産投資が効率的であることを表す。	
14.247回	△ 0.479回	未収金が現金預金に変わる速度を示すものである。比率が高いほどその速度が速いことを表す。	
0.2%	△ 0.1	総資本とそれによってもたらされた利益とを対比した比率であり、企業の収益性を示すものである。比率が高いほど収益性が高いことを表す。	
0.6%	△ 2.6	営業活動から生じる収益のうち、利益となるものの割合を示す指標である。比率が高いほど収益性が高いことを表す。	
44.9%	0.8	総資本に対する自己資本の比率である。高いほど企業経営が健全であることを表す。	*算式に用いた用語は次のとおりである。 総資産＝固定資産＋流動資産 長期資本＝自己資本＋固定負債
98.4%	△ 0.1	総資産に占める固定資産の割合を示すものである。高いほど資本が固定化の傾向にあることを表す。	
104.9%	0.3	固定資産が自己資本と固定負債の合計額（長期資本）でどの程度賄われているかを示す。100%以下が望ましいとされている。	
219.1%	△ 3.9	自己資本に対する固定資産の比率である。100%以下が望ましいとされている。	
191.1%	△ 4.9	自己資本に対する負債の比率であり、低いほど健全であるといえる。自己資本が外部資本を担保するためには、この比率が100%以下であることが望まれる。	
48.9%	△ 1.3	総資本の中に占める固定負債の比率である。低いほど企業経営は健全であるといえる。	

区 分	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	平成30年度	平成29年度
3 流動性に関する項目				
流動比率 $\left(\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100 \right)$	25.0%	24.1%	31.2%	29.1%
当座比率 $\left(\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100 \right)$	21.0%	19.8%	27.6%	26.0%
流動資産回転率 $\left(\frac{\text{営業収益}}{\text{流動資産}} \right)$	2.485回	2.291回	2.159回	2.464回
現金預金比率 $\left(\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100 \right)$	16.6%	15.2%	23.2%	21.2%
4 資産に関する項目				
企業債償還元金対減価償却費比率 $\left(\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{減価償却費}} \times 100 \right)$	172.1%	162.6%	160.5%	165.4%
当年度減価償却率 $\left(\frac{\text{減価償却費}}{\text{償却資産} + \text{減価償却費}} \times 100 \right)$	3.5%	3.4%	3.3%	3.3%
5 収益に対する割合に関する項目				
人件費対営業収益 $\left(\frac{\text{人件費}}{\text{営業収益}} \times 100 \right)$	7.5%	7.4%	7.2%	7.1%
企業債利息対営業収益 $\left(\frac{\text{企業債利息}}{\text{営業収益}} \times 100 \right)$	17.1%	18.7%	20.4%	22.2%
企業債償還元金対営業収益 $\left(\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{営業収益}} \times 100 \right)$	136.5%	124.9%	119.6%	120.2%
企業債元利償還元金対営業収益 $\left(\frac{\text{企業債元利償還元金}}{\text{営業収益}} \times 100 \right)$	153.6%	143.6%	140.0%	142.4%

平成28年度	(A) - (B)	備	考
25.6%	0.9	流動負債に対する流動資産の比率であり、短期債務に対する支払能力を示すものである。100%以上であることが必要である。	*流動資産回転率の算定に係る流動資産は、平均値（平均値＝（期首＋期末）×1／2）である。
23.2%	1.2	流動負債に対する当座資産の比率であり、流動負債に対する支払能力を示すものである。100%以上が望ましいとされている。	
2.676回	0.194回	流動資産の営業活動における回転度を示す。数値が高いほど流動資産が有効に稼働していることを表す。	
18.5%	1.4	流動負債に対する現金預金の比率であり、企業の当座の支払能力をみるために流動比率や当座比率とともに用いられる。1か月分程度の必要額として20%以上であることが望まれる。	
179.0%	9.5	企業債償還元金が減価償却費の何%に当たるかをみる比率である。小さいほど良いとされている。	
3.2%	0.1	固定資産の何%が償却されているかを示すものである。	
7.3%	0.1	人件費が営業収益の何%に当たるかをみる比率である。	*人件費は、損益勘定所属職員に係るものであり、令和2年度は会計年度任用職員を、令和元年度までは嘱託職員をこれに含めている。
23.9%	△ 1.6	企業債利息が営業収益の何%に当たるかをみる比率である。小さいほど良いとされている。	
127.9%	11.6	企業債償還元金が営業収益の何%に当たるかをみる比率である。小さいほど良いとされている。	
151.8%	10.0	企業債元利償還金が営業収益の何%に当たるかをみる比率である。小さいほど良いとされている。	

第1章 策定にあたって

1 策定の趣旨

広島市では、市民生活に欠かせない重要なライフラインである下水道について、これまで順次計画区域を拡大して整備を行ってきた結果、2019（令和元）年度末現在の汚水処理人口普及率は96.8%となる見込みです。

一方、これまで整備してきた施設の老朽化が進行しており、将来にわたって下水道のサービスを安定的に提供していくためには、施設の老朽化対策に積極的に取り組む必要があります。

また、近年の局所的な豪雨による浸水被害への対応や、循環型社会の形成、低炭素社会の構築への貢献など、下水道事業に求められる役割も変化し、多様化しています。

こうした状況の中、本市では、生活環境の維持・改善や災害に強いまちづくりの推進等、下水道事業に求められる役割を果たすため、4年ごとに整備計画と経営計画を一体的に取りまとめた「広島市下水道事業中期経営プラン（以下「プラン」といいます。）」を策定し、適切な施設整備・維持管理及び経営の効率化に積極的に取り組んできました。

このたび、平成28年度～令和元年度のプランが終了することから、現状と課題を踏まえ、令和2年度からの4か年に取り組む新たなプランを策定しました。

2 計画期間

プランは、「広島市行政経営改革推進プラン」及びその部門計画である「財政運営方針」と同じ期間で取りまとめています。

プランの計画期間は令和2年度から令和5年度までの4年間です。

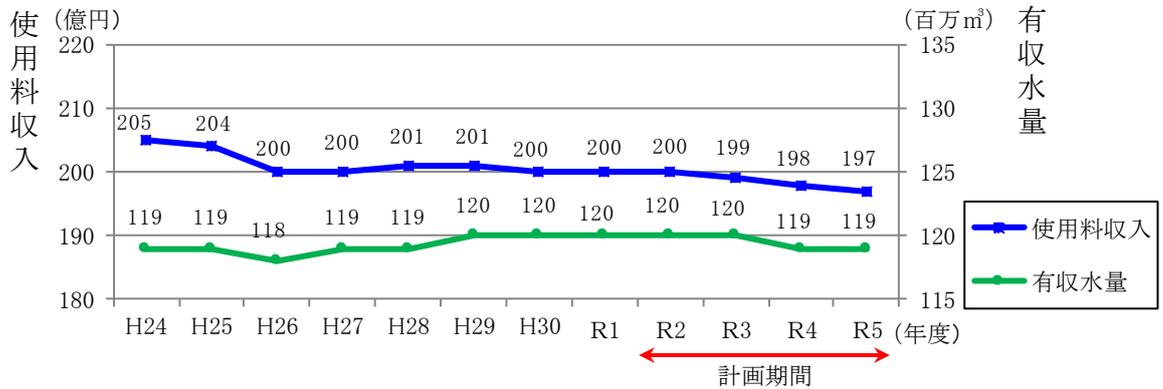
第3章 経営計画

2 経営計画の内容

3 計画策定にあたっての主要項目ごとの現状と見通し

《使用料収入及び有収水量》

広島市の使用料収入は、市民のライフスタイルの変化や節水機器の普及、企業等の経費節減により徐々に減少する傾向にあり、この傾向は今後も続く見込まれます。

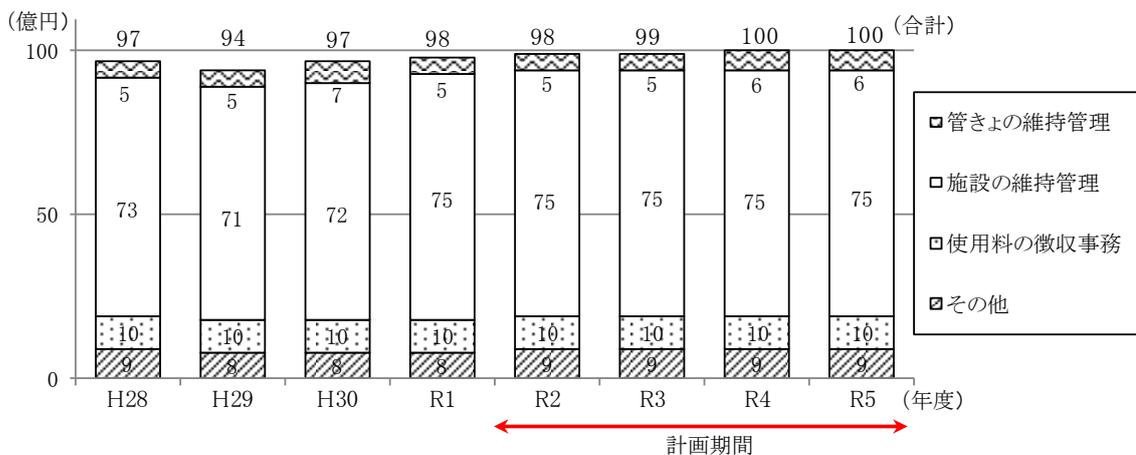


注1 金額は消費税及び地方消費税相当額を除いた額です。

2 平成24年度から平成30年度は決算額、令和元年度は決算見込額です。

《維持管理費》

施設の増加や、老朽化した施設の補修費の増加により、維持管理費は増加傾向にあります。経営の効率化に努めることにより、今後4年間は、ほぼ横ばいで推移する見込みです。



注1 金額は消費税及び地方消費税相当額を除いた額です。

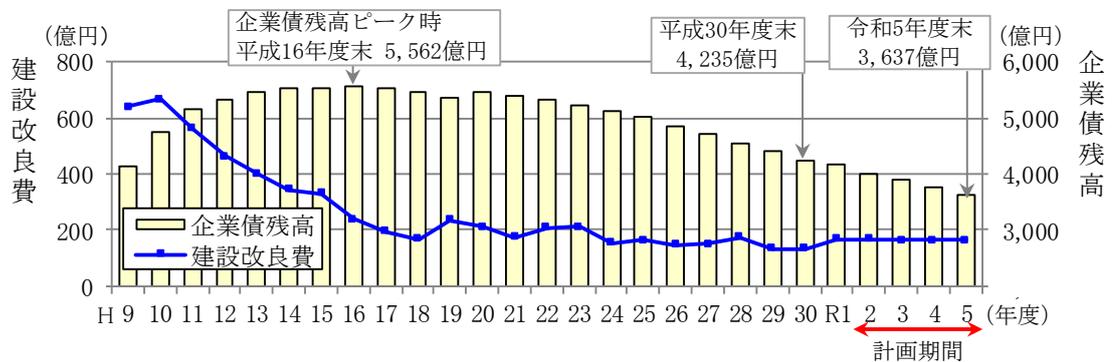
2 1億円未満の端数を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

3 平成28年度から平成30年度は決算額、令和元年度は決算見込額です。

《建設改良費と企業債残高》

積極的に下水道施設の整備を行ってきた結果、平成16年度末には、企業債残高が5,562億円に達しましたが、その後、建設改良費の抑制に努め、平成30年度末現在では、4,235億円に縮減しています。

本プランでは、老朽化対策と浸水対策を重点的に推進し、前プランとほぼ同額の建設事業費を予定していますが、企業債残高は、過去に発行した企業債の償還が進むことにより、令和5年度末には3,637億円となる見込みです。

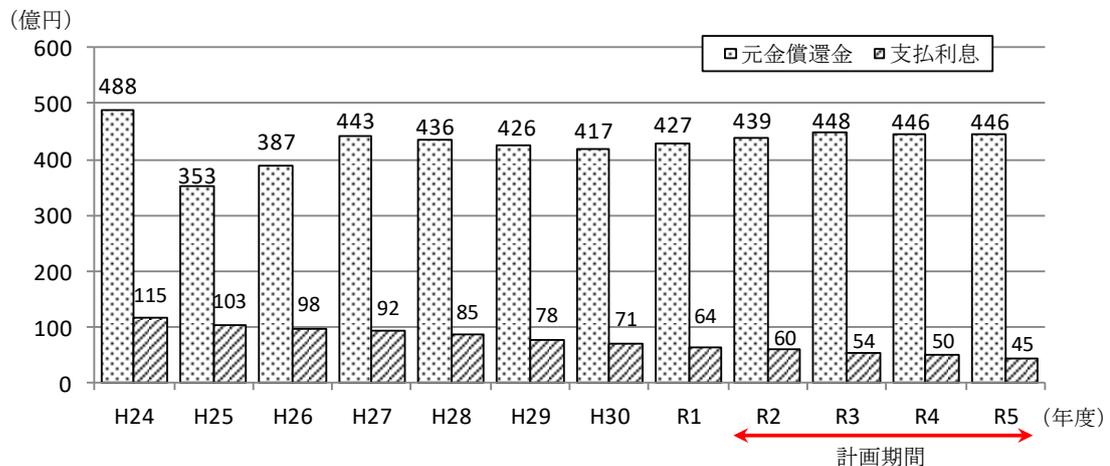


- 注 1 金額は消費税及び地方消費税相当額を含んだ額です。
 2 平成9年度から平成30年度は決算額、令和元年度は決算見込額です。

《企業債元金償還金と支払利息》

上記のとおり企業債残高は着実に減少する見込みですが、平成10年度をピークとして発行してきた多額の企業債の償還が続くため、元金の償還額は本プラン計画期間中も横ばいで推移する見込みです。

企業債利息の支払額は企業債残高の減少に伴い減少を続けており、本プラン計画期間中も減少していく見込みです。



- 注 平成24年度から平成30年度は決算額、令和元年度は決算見込額です。

【資料】

令和2年度～令和5年度 経営計画の内訳

(1) 収益的収支(雨水・污水合計)

ア 管理運営費

区 分	経営計画						実績 平成28～ 令和元年度	計画-実績		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計	構成比		金額	伸び率	
		億 万円	億 万円	億 万円						
維持管理費	管 き よ 費	4,7900	5,3180	5,7222	6,1665	21,9967	1.3%	20,9388	1,0580	5.1%
	ポンプ場費	20,9954	21,0459	21,0985	21,1533	84,2930	5.0%	80,3891	3,9039	4.9%
	処理場費	49,9410	49,9842	50,0288	50,2297	200,1838	11.9%	198,7169	1,4669	0.7%
	業務費	9,9621	10,1240	10,2175	10,1722	40,4757	2.4%	39,9425	5332	1.3%
	市街化区域外汚水 処理施設管理費	3,6881	3,7075	3,7280	3,7490	14,8725	0.9%	12,4981	2,3744	19.0%
	その他	8,6793	8,7880	8,8889	9,0045	35,3607	2.1%	33,1015	2,2592	6.8%
計		98,0559	98,9676	99,6839	100,4751	397,1825	23.6%	385,5868	11,5957	3.0%
資本費	減価償却費	263,4508	264,8137	264,0885	264,5335	1,056,8865	62.8%	1,029,2511	27,6354	2.7%
	企業債利息等	60,7643	54,8182	50,2960	46,1784	212,0568	12.6%	299,2974	△87,2405	△29.1%
	その他	2,3668	4,1730	4,4634	5,7891	16,7923	1.0%	19,1400	△2,3477	△12.3%
計		326,5819	323,8049	318,8479	316,5009	1,285,7356	76.4%	1,347,6885	△61,9529	△4.6%
合計		424,6378	422,7725	418,5318	416,9760	1,682,9181	100.0%	1,733,2753	△50,3572	△2.9%

イ 収入

区 分	経営計画						実績 平成28～ 令和元年度	計画-実績		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計	構成比		金額	伸び率	
		億 万円	億 万円	億 万円						
下水道使用料		199,6050	198,9007	198,1134	197,2098	793,8289	45.4%	802,3606	△8,5317	△1.1%
一般会計繰入金		141,8899	140,8991	139,4340	138,1866	560,4096	32.1%	599,5351	△39,1255	△6.5%
一般会計負担金	一般会計補助金 (福祉減免)	141,1922	140,8991	139,4340	138,1866	559,7119	32.0%	589,1342	△29,4222	△5.0%
		6977	0	0	0	6977	0.0%	10,4009	△9,7032	△93.3%
その他収入		98,1146	99,1258	98,0046	98,5374	393,7824	22.5%	388,2175	5,5649	1.4%
維持管理費分		2,4833	2,4493	2,4492	2,4492	9,8310	0.6%	9,9058	△748	△0.8%
	資本費分	95,6313	96,6765	95,5554	96,0882	383,9514	22.0%	378,3117	5,6397	1.5%
合計		439,6094	438,9256	435,5520	433,9338	1,748,0209	100.0%	1,790,1132	△42,0923	△2.4%

注 金額は、消費税及び地方消費税を除いた額です。

(2) 収益的収支(汚水)

ア 管理運営費

区 分	経 営 計 画						実績 平成28～ 令和元年度	計画-実績		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合 計	構成比		金 額	伸び率	
	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円		
維持管理費	管 き よ 費	1,879.9	2,059.8	2,245.9	2,430.2	8,615.7	0.9%	9,393.8	△ 778.1	△ 8.3%
	ポ ン プ 場 費	5,816.9	5,826.6	5,836.8	5,847.3	23,327.6	2.5%	20,987.7	2,339.9	11.1%
	処 理 場 費	40,440.2	40,473.0	40,506.9	40,672.2	162,092.3	17.3%	162,028.8	63.5	0.0%
	業 務 費	9,962.1	10,124.0	10,217.5	10,172.2	40,475.7	4.3%	39,856.9	618.8	1.6%
	市街化区域外汚水 処理施設管理費	3,688.1	3,707.5	3,728.0	3,749.0	14,872.5	1.6%	12,496.9	2,375.6	19.0%
	そ の 他	4,649.3	4,688.6	4,735.6	4,785.6	18,859.1	2.0%	14,158.1	4,700.9	33.2%
計	66,436.3	66,879.5	67,270.6	67,656.5	268,242.9	28.6%	258,922.3	9,320.6	3.6%	
資本費	減 価 償 却 費	140,931.6	139,959.9	139,008.2	138,497.6	558,397.3	59.5%	546,858.7	11,538.6	2.1%
	企 業 債 利 息 等	30,093.6	27,169.9	25,011.5	23,011.3	105,286.3	11.2%	147,628.4	△ 42,342.1	△ 28.7%
	そ の 他	793.3	1,361.0	1,491.6	3,095.3	6,741.2	0.7%	12,137.5	△ 5,396.3	△ 44.5%
計	171,818.5	168,490.7	165,511.3	164,604.3	670,424.8	71.4%	706,624.6	△ 36,199.8	△ 5.1%	
合 計	238,254.9	235,370.2	232,781.9	232,260.7	938,667.7	100.0%	965,546.9	△ 26,879.2	△ 2.8%	

イ 収入

区 分	経 営 計 画						実績 平成28～ 令和元年度	計画-実績	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合 計	構成比		金 額	伸び率
	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円					
下 水 道 使 用 料	199,605.0	198,900.7	198,113.4	197,209.8	793,828.9	79.1%	802,360.6	△ 8,531.7	△ 1.1%
一 般 会 計 補 助 金	697.7	0	0	0	697.7	0.1%	10,400.9	△ 9,703.2	△ 93.3%
そ の 他 収 入	52,923.9	52,622.6	51,688.7	52,008.7	209,243.9	20.8%	211,213.1	△ 1,969.2	△ 0.9%
維持管理費分	2,123.7	2,089.7	2,089.6	2,089.6	8,392.6	0.8%	7,432.6	959.9	12.9%
資 本 費 分	50,800.2	50,533.0	49,599.1	49,919.2	200,851.4	20.0%	203,780.5	△ 2,929.1	△ 1.4%
合 計	253,226.5	251,523.3	249,802.1	249,218.5	1,003,770.5	100.0%	1,023,974.6	△ 20,204.1	△ 2.0%

ウ 使用料対象経費等

区 分	経 営 計 画						実績 平成28～ 令和元年度	計画-実績	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合 計	構成比		金 額	伸び率
	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円					
使用料対象経費(A)	185,331.0	182,747.6	181,093.2	180,252.0	729,423.7		754,333.8	△ 24,910.1	△ 3.3%
下水道使用料(B)	200,302.6	198,900.7	198,113.4	197,209.8	794,526.6		812,761.5	△ 18,235.0	△ 2.2%
差 引 (B) - (A) 【 純 利 益 】	14,971.6	16,153.2	17,020.2	16,957.8	65,102.8		58,437.9	8,264.9	14.5%

注1 使用料対象経費の金額は、汚水の管理運営費から特定財源(その他収入)を差し引いたものです。

注2 下水道使用料には、一般会計補助金(福祉減免)を含みます。